

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 情報システム課

担当名: システム基盤・セキュリティ担当

内線: 2277

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B18	情報セキュリティクラウド運用事業費		一般会計	総務費	企画費	企画調整費	電子県庁推進費		
事業期間	平成27年度～	根拠法令	なし		宣言項目				
					分野施策	061351 ICTを活用した県民の利便性の向上			
1 事業概要			5 事業説明						
<p>頻発・高度化するサイバー攻撃から県の保有する重要情報を守るため、県と市町村が共同で高度な情報セキュリティ対策を講じる。具体的には県と市町村のインターネット接続口を集約し、高度で統一的な情報セキュリティレベルを確保する。</p> <p>(1) 情報セキュリティクラウドの運用 △22,502千円 自治体情報セキュリティクラウド運用・保守業務の契約差金発生に伴う減額</p> <p>(2) 諸収入 △22,502千円 負担期間及び負担率の見直しに伴う市町村負担金の減額</p>			<p>(1) 事業内容 ア 情報セキュリティクラウドの運用 132,693千円 (イ) 県及び市町村のインターネット接続口を集約し、通信を監視する。 (ロ) 通信を制御・監視するセキュリティ機器は県・市町村で共同利用する。 (ハ) すべてのセキュリティ機器は県が設置し、機器の運用や通信の監視は県及び市町村が共同で実施する。</p> <p>(2) 事業計画 ア 平成27年度 自治体情報セキュリティクラウド構築 イ 平成28年度 自治体情報セキュリティクラウド構築 ウ 平成29年度 自治体情報セキュリティクラウド運用</p> <p>(3) 事業効果 ア 県及び市町村が高度で統一的な情報セキュリティレベルを確保できる。</p> <p>(4) 補正予算の概要 ア 諸収入 負担期間及び負担率の見直しに伴う市町村負担の減 (イ) 利用開始時期の分散による市町村の月割負担 利用開始時期 4月(12/12月): 8市町 5月(11/12月): 11市町 (11月分減) 6月(10/12月): 24市町村 (48月分減) 7月(9/12月): 20市町 (60月分減) (ロ) インターネット端末数と職員数の見直しによる負担率の変更 予算要求時 負担額決定時 市町村職員数 82.24% ⇒ 82.35% (0.11%) 市町村PC数 68.70% ⇒ 63.19% (△5.51%)</p>						
2 事業主体及び負担区分									
県 10/10 市町村負担あり									
3 地方財政措置の状況									
なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									
9,500千円×4.6人=43,700千円									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△22,502	諸収入	△22,502					0	110,191
現計額	132,693		85,567					47,126	